

週間聖書勉強の学び

<イエス・キリストに倣(なら)いて (フィリピ2:1~8)>

兼貞愛副牧師

いつの間にか12月の半ばを迎えています。今年 教会は「主に喜ばれる教会」という標語のもと、女性会も主に喜ばれることをする女性会としてスタートしました。

コロナ禍の中で 礼拝以外の活動は自粛していますが、キリストの福音にふさわしい生活を送っているのでしょうか？ 一つとなっているのでしょうか？

教会が一つとなるためには、へりくだる心で、互いに相手を自分よりも優(すぐ)れた者と考えるように。それは、イエス・キリストに倣(なら)う謙遜と愛であると聖書は教えています。

キリストは、神の身分でありながら、自分を無にして、僕(しもべ)の身分となり、人間とされました。キリストは、神であり罪のない完全な方なのに、へりくだり、自分を無にされ、罪人すべての罪を背負われ、十字架にかけられ、恥も呪(のろ)いも厭(いと)わず、自ら死に至るまで神の御旨(みむね)に従順でした。

フィリピ信徒に向けて、何事も利己心や虚栄心からするのではなく、各自が自分のことだけでなく、他人のことに注意を払うように勧めています。わたしたちはいかがでしょうか？ 利己心や虚栄心、不平不満や不和と不一致が、わたしたちの中にはないのでしょうか？

そのような問題の解決方法は、キリストに倣(なら)うことです。へりくだるキリストの謙遜と自分を無にする自己犠牲、死に至るまで神の御心に従うキリストの愛と従順に倣(なら)う時、利己心や虚栄心は無くなり、主キリストにあって同じ思いと愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにすることができます。

コロナ禍の中で待降節を過ごしながら、高い天の神の御座から離れて、低い地上の馬小屋で人の子としてお生まれになった神の子イエス・キリストを心に迎え入れ、キリストに倣(なら)いて、一つになることを切に願い祈ります。



★だからわたしたちは、死んだ行いの悔い改め、神への信仰、種々の洗礼(バプテスマ)についての教え、手を置く儀式、死者の復活、永遠の審判などの基本的な教えを学び直すようなことはせず、キリストの教えの初歩を離れて、成熟を目指して進みましょう。(ヘブライ人への手紙6:1-2)

これは信仰がいつも初歩に留まっている人々に対する勧告の言葉です。信仰は年月を経ていけば、自然と成長していくものではありません。信仰そのものは決して段階的に高まっていくものでもなく、信仰があるか、ないかであって、進歩したり発展したりするものではないのです。なぜならば、私達の方から信仰していくのではなく、信仰とは神様からいただくものだからです。また弟子達が「わたしたちの信仰を増してください」と大きく発展していく信仰を要求したことに対して、イエス・キリストはからし種一粒の信仰があればいいのだと言われました。(ルカ 17:5~6) つまり信仰とは量ではなく質であるということです。

今日、信仰歴はあっても信仰の確信に立たない、信仰を得ていないと思っている人は多くいます。また、イエス・キリストと出会い、イエス・キリストの愛に触れているにもかかわらず、満たされた喜びや心に平安がなく、感謝が溢れてこない人も多くいます。このような人々は霊的に幼子のままで、教会の真実、信仰の真実、神の真実にまで信仰が至らず、いつまで経っても霊的に成熟している人の周りで第三者的に信仰生活の喜びを眺めている。これが初歩ということですが 哀歌には「主の慈しみは決して絶えない。主の憐れみは決して尽きない」(哀歌 3:22) と記され



ています。主の慈しみが絶えず、主の憐れみが尽きないからこそ、私達の信仰生活はかろうじて保っていただけるのです。私達が信仰を持ち続けているのではなく、神様が私達に信仰を持ち続けるよう働きかけてくださらなかったならば、私達はとうの昔に信仰を失ってしまっているのではないのでしょうか。

信仰を完成する(成熟を目指す)ということは、信仰を全うするということに通じます。そこで私達が信仰を全うするためには、忍耐こそが唯一のものとなるのです。ヘブライ人への手紙のテーマの一つはまさに忍耐です。聖書のいう忍耐とは希望を持って主を待ち望むこと、御言葉に従って主を待ち望むことです。このことが私達の信仰生活を全うさせる力であり、成熟(完成)へと進める源となるのです。この服従の忍耐を続けるとき、私達は神の幕屋(神の御国)に入ることが許され、神と相對して、「神が人と共に住み、人は神の民となる。」(黙示録 21:3) という世界に生かされるのです。

聖書には「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」(ローマ 5:3~5) と記されています。



私達が神を信じ、聖書の御言葉に立って生きていこうとすると、たちどころに様々な苦しみや悩みに直面します。これが試練です。けれどもそこで、「いや、やがてがあるのだ」と信じることです。忍耐とはやがてがあるのだという信仰です。私達クリスチャンはこのやがて決算の時があるという確信があるからこそ信仰生活を全うすることができるのです。イエス・キリストの約束は寸分の疑いもありません。この事実、私達は暗夜の現実にも溢れるばかりの主からの慰めと忍耐と祝福をいただくことができるのです。

信仰の成熟(完成)を目指して進む女性会となりますことを願いつつ。(兼貞一)



★神を賛美します。

今年はコロナウイルスのために生活が一転しました。

5月に念願であった京都コンサートホールでのベートーベン「第9」演奏会に合唱団として参加するつもりが中止になりました。他県への外出も京都での外出も自由にできず、家で料理作りをし、特にキムチ作りに挑戦しています。塩加減と薬味に時間とお金をかけ、神経をそそぎ、キムチの奥深さを改めて感じながら作っています。発明した先祖の偉大さを感じ、神が私たちの韓国に力と知恵をくださったことに感謝します。

今日も好きな賛美歌「주의 사랑 비칠 때에 (293/18414)」を歌い、また時にはベートーベン「第9」のCDを聞きながら挑戦しています。

来年は皆と礼拝し、聖歌隊の賛美もできることを祈ります。

何事にも時があり/天の下の出来事にはすべて定められた時がある。

(コヘト3:1) (兼謹喜)

★私たちは様々な関係を持っています。母親のお腹からこの世の中に出されてから 親子の関係をはじめ自分の意思とは関係なく 一生の間には数えられないくらい関係を持ち、良い関係であれ、良くない関係であれ、自分の意志をもって自分が選んだ関係はあくまで自己責任であると言われる。ところが今、コロナウイルスに襲われたこの世の中の状況では、自分の意思を奪われた関係の中に置かれたと思うのは私だけではないでしょう。時代の状況によって変わる風習に合わせていくのは大変ですが、ただ 乗り越えるべき山ならば 一歩一歩踏み出す勇氣は必要と 心に強く思っております。私にとって一番つらいのは、やはり自由意志で自分の教会で神様に礼拝を捧げること、大きな声で賛美を歌うこと、教会の仲間と交わることができないこの状況です。自分の意志で自由に教会での信仰の生活が出来ることが どれくらい大切な今まで知らなかったです。そして新しい風習に合わせていく必要ではないと考えるのですが、これから歩む信仰生活のため 今までの様々な関係を振り返って見る時間を与えられたらと思い、これからの神様と私の関係を 今より心深く保つための貴重な時間と時期を過ごすようにしたいと思います。教会の生活、家庭の生活、職場の生活など 今までの生活とは変わる一方ですが 信仰心をもって神様に導かれた関係を結びたいと思っています。(高栄玉)



♡今年度の女性会教育部の活動は、これで終了です。ご投稿・ご愛読ありがとうございました！教育部・康玲子

★여성회 임원과 회원 여러분 주안에서 안녕하세요. 코로나바이러스 때문에 성경공부도 없고 교회 행사와 헌신예배도 드리지 못하고 성도님과 교제도 없으니 하나님을 기쁘게 못해 드리고 2020년 한해를 보내는 아쉬운 마음이 드네요. 기쁜 성탄절을 앞두고 여기 저기 아름다운 쓰리가 장식되어서 축하하는 마음으로 아기 예수님을 이 세상에 보내주신 하나님께 전심으로 감사드리고 싶어요. 예수님이 성장해서 이 세상에 전도하시고 병든 불쌍한 사람도 많이 고치시고 비유로 좋은 성경 말씀도 주신 것 우리 모두가 예수님을 본받고 오실 날을 기다리면서 성경 말씀대로 행하고 지키며 항상 소금과 빛의 역할을 하는 우리들이 되길 노력하고 기도하면서 살아가는 어머니와 아내 할머니와 주부 아름다운 성도들 되시길 원하면서.

(성경 구절 좋아하는)

사람은 그 입의 대답으로 말미암아 기쁨을 얻나니 때에 맞는 말이 얼마나 아름다운고(잠언 15장 23절)

선한 말은 꿀송이 같아서 마음에 달고 뼈에 양약이 되느니라(잠언 16장 24절) 아멘

(찬송가 115장) 기쁘다 구주 오셨네

이것도 감사 저것도 감사 모든 것 감사합니다. 미나상노 다요리 기쁘고 즐거운 좋은 은혜가 되었어요. ♡ 아주 많이 사랑합니다. 우리 모두가 주님 오실 때까지 기다리면서 믿음과 소망 사랑을 가지고 기도하면서 하나님을 기뻐하시는 성도님 되시길 원합니다. 기쁜 성탄을 축하하면서 새해에도 하나님의 축복과 은혜가 각 가정에 내려주시길 기도하면서, 건강히 안녕히 계세요. (권영자)



★메리크리스마스! 예수さまの誕生を心から祝い、感謝申し上げます。

さて、まちがいさがしクイズです。上の左の絵と右の絵には、違っているところが7か所あります。

どこが違うのか、どうぞ探してみてくださいね(^_^)☆

「いと高きところには栄光、神にあれ、/地には平和、御心(みこころ)に適(かな)う人にあれ。」(ルカ2:14)

(康玲子)

(←左の日本語訳)

★女性会の委員と会員のみなさま 主にあって お元気でしょうか。コロナウイルスのために聖書勉強もなく教会行事と献身礼拝もささげることができず 信徒のみなさんと交わりもないので 神様を喜ばせることができないで 2020年の一年を送る 心残りの気持ちがあります。喜びのクリスマスを前にして あちこちにきれいなツリーが飾られ お祝いをする気持ちで 幼子のイエスさまをこの世に送ってくださった神様に 真心から感謝をささげたいです。イエスさまが成長なされて この世に伝道され 病気にかかった気の毒な人もたくさん癒(いや)され たとえ話でよき御言葉もくださったこと。私たち皆が、イエスさまを手本とし 来られる日を待ちつつ 聖書のことは通りに行い 守りながら いつも 塩と光の役割をする私たちとなるように 努力し祈りつつ生きていく お母さん、妻、おばあさん、主婦、うつくしい信徒たちに なりますことを願いつつ。

(好きな聖書のことは)

正しく答える人には喜びがある。/時宜(じぎ)にかなった言葉はいかに良いものか。(箴言15:23)

親切な言葉は蜜の滴(したたり)。/魂に甘く、骨を癒(いや)す。(箴言16:24) アーメン

(讚美歌115番) もろびとこぞりて

あれも感謝 これも感謝 すべてのことに感謝します。皆さんのたよりがうれしく 楽しく よい恵みとなりました♡とても いっぱい 愛します。私たち皆が 主の来られる時まで待ちつつ 信仰と希望と愛を持ち 祈りながら 神様を喜ばせる信徒となりますことを 願います。喜びの聖誕を祝いながら 新しい年にも 神様の祝福と恵みが 各家庭に注がれますことを 祈りつつ。健康に 元気で お過ごしください。(権寧子)



♡♡ 今年度の女性会教育部の活動は、これで終了です。

♡♡ 1月には女性会総会があり、選挙によって新しい委員が選出される予定です。来年からは また新しい委員会を中心に、女性会の活動がますます祝福されたものとなりますよう、お祈りいたします。

♡♡ 何よりも 早くコロナウイルスの問題が収束し、教育部も また以前のように 聖書勉強会ができるようになりますことを 願っています。

♡♡ これまで、「教育部だより」へのご投稿、またご愛読をありがとうございました!

教育部・康玲子